

切実な声を市政に届けるために！

丸亀市に暮らしておられる皆様。いつも大変お世話になっております。小学生登校時の立哨・見守り、地域でのゴミ拾い、議会での一般質問等皆様のお役に立てるように日々、精進して参ります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



一般質問に立つすみの仁美

令和3年、6月議会の一般質問にて取り上げた「子育て世帯、赤ちゃんへの紙オムツなどの現物支給希望」の件が、令和4年度より1歳のお誕生日のお祝いに育児用品等が入った「ファーストバースデーセット」としてお届けすることになりました。子育ての悩みごとや困りごとを相談しやすい市政につながる第一歩になりました。子育て世帯への支援が手厚くなることで、若い人たちが市外、県外から移住してきてくださり、益々丸亀市がにぎやかになっていくことを望みます。

「ファーストバースデーセット」については、市の窓口やHP・折込チラシ等で周知していますので、ご確認ください。



新聞でも取り上げていただきました

選べる「ファーストバースデーセット」

3月定例会での一般質問（裏面参照）

- ① 子どもの虐待防止について
- ② 自立支援のための公営住宅の使用について
- ③ 健康寿命を延ばし、地域活性化を促す取組み
- ④ 小・中学生の運動能力の向上、スポーツ推進の取組みについて

すみの仁美は今議会でもしっかりと発言しました

すみの仁美の
2022年3月発行 創刊号
発行人：すみの仁美 丸亀市土器町東1丁目38-11

丸亀市3月定例議会、すみの仁美の一般質問

子どもの虐待防止について

問 家庭児童相談室の人数を増やして、さらに広く深い仕事量を担えるように整えて頂き、児童虐待の早期発見、早期対応の体制の充実が必要だと考えます。虐待対応力の向上、専門性強化が必要だと考えます。市の職員さんを増やして頂くお考えはないでしょうか。

健康福祉部長 家庭児童相談室の相談体制を充実させることは急務と考えており、会計年度任用職員の確保を予定しております。安定した相談体制の整備に努めてまいります。



公営住宅の使用について

問 複雑なご事情で住まいを得ることが難しい中、住宅をお借りになられることに対して親御さんからの承諾や保証人が得られない方がおられるとお伺いしております。女性の方にはシェアルターのような一時的な宿泊できる場が設けてありますが若年層の男性には一時的に宿泊できる施設はありません。単立たれるまで、空いている公営住宅を目的外使用として困っておられる方にNPO法人を通して提供し、有効活用をして頂くお考えはないでしょうか。

都市整備部長 空き住戸を自立支援の目的で福祉事業に活用することは、公営住宅の有効活用につながるのではないかと考えております。先進地の事例なども参考にしながら、福祉部局等とも連携の上事業の検討を行ってまいりますと存じます。

健康寿命を延ばし、地域活性化を促す取組み

問 運動をする方が増えることで、心身共に健康になられることを促すことが期待でき、介護予防、医療費の抑制も期待ができると考えます。広く丸亀市に暮らしておられる皆様に市のスポーツへの取り組みをお知らせして、スポーツ人口を増やしていきたいと考えます。今後どのような手段を用いて取り組んでいかれるのでしょうか。

市民生活部長 運動やスポーツを始めるきっかけづくりや、市民の健康増進、地域力の向上と地域活性化につながることを目的に、年齢や性別を問わず、誰でも参加できる運動・スポーツイベントとして「チャレンジャー」を実施しております。他にも「ゆうゆうスポーツペタンク大会」がございます。地域に根ざした取組を引き続き推進してまいります。



小学生の運動能力の向上を推進する取組について

問 長引くコロナ禍の二年間で、小・中学生の運動能力が急減しております。丸亀市としての体力、運動能力の向上に向けた取り組みはどのようなものに行おうとお考えなのでしょうか。また、子どもさん達のスポーツ技術や関心の向上のために地域プロスポーツ選手と協力した取り組みをして頂きたいと考えます。市のお考えはいかがでしょうか。

教育長 体力・運動能力向上に向けた取組を進めるため、各校の児童・生徒の実態や課題を踏まえた「体力向上プラン」を全ての小・中学校が作成しております。県教委が企画している事業にも積極的に参加し、運動が苦手な子どもでも意欲的に運動に取り組める実践を行っております。機会を捉えて地元プロスポーツ選手を活用した取組を推進して参ります。